

周南市福川

田邑ガラス店

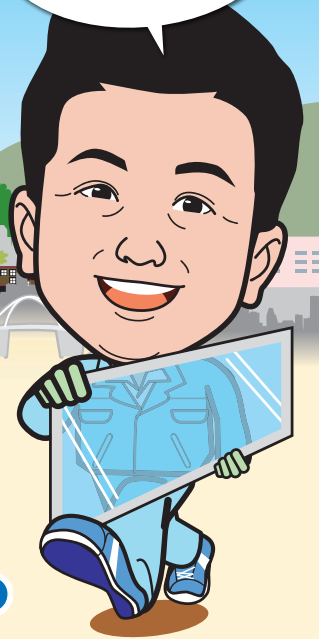
ちいさなまちのちいさなガラス屋

ガラス
つうしん

月刊

我楽素通信

地域の皆様
いつもご愛顧頂き
有難うございます!



ガラス・サッシに関する豆知識

今月のテーマは、サッシのお手入れしてますか？

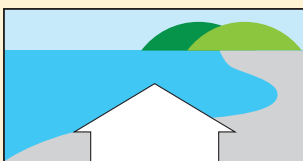
今年は早い時期から台風が来て、ヒヤヒヤさせられています、今のところ大きな影響がなく何よりです。台風対策として、雨戸やシャッターを閉められると思いますが、台風が過ぎ去った後はどうされていますか？福川地区は日常的に海の潮風の影響を受けているところですので、台風の後なら、雨戸やシャッターに塩分がくっついているであろうことは、容易に想像できます。

いずれの商品も、枠やレールはアルミであっても、雨戸の面材やシャッターのスラットのほとんどがスチールですし、もちろん、アルミであっても腐食しますので、サッシを長持ちさせるには日頃のお手入れが必要です。腐食の主な原因となる大気中の汚れには、海塩のほかに、ほこり、すす（ばい煙）、鉄などの金属粉、亜硫酸ガスなどの排気ガスなどがあります。

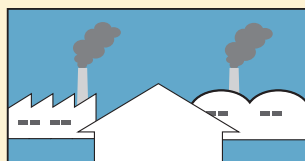
これらがアルミの表面に付着し、そのまま放置しておくと空気中の湿気や雨水の影響を受けてアルミを腐食させてしまうことがあるのです。

腐食から守る最も効果的な方法は、定期的な水洗いです。年に1～2回の水洗いと空ぶきをするだけで、大きな効果をもたらします。

汚れのひどい工業地帯や海岸の近くなどでは、状況に応じて回数を増やしてください（清掃回数を目安です）。



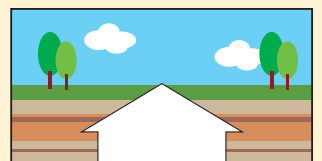
海岸地帯 1～4回/年



工業地帯 1～3回/年



市街地 0.5～2回/年



田園地帯 0.5～1回/年

くれぐれも台風の後、雨戸を戸袋に、シャッターをBOXにしまうのは、きれいにしてからにしてくださいね。知らない間に戸袋やBOXの中で錆びていたということのないように・・・。